



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
Tel 093 - 592 - 5000 FAX 093 - 571 - 4346

北九州市民の会

検索

WEB : <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail : koe@siminnokai.com



平和をあきらめない北九州ネット主催 2.19 安保法制廃案をもとめる北九州集会開催

9月19日の安保法制強行採決後、毎月19日に決起する「安保法制の廃案を求める北九州集会」が、2月19日 18:00～19:00 リバーウォークで開催され、約300名が参加しました。この日は、野党5党の党首会談が持たれ、安保法制を廃案にし、集団的自衛権の閣議決定を撤回させるために野党5党が共闘することが確認され、国会に「安保法制廃止案」が提出されました。それだけに集会は、大変に盛り上がりました。その後、楽しく元気に小倉駅までパレードしました。

3月19日(土)は、14:00 リバーウォークで集会とパレードが予定されています。



第4回市民講座

下関・北九州道路計画について 「ホントにいと?」シンポジウム開催

2月20日(土)、13:00～16:00 下関・北九州道路についてのシンポジウムが開催され、55名が参加しました。

基調講演は、田村貴昭衆議院議員が計画の経過と現状、国会論戦について語り、基本的な問題点を明らかにしました。3人のパネラーとして、吉田達彦氏(日本共産党山口県委員会政策委員長)、高瀬菜穂子氏(福岡県会議員)、石田康高氏(北九州市会議員)がそれぞれの立場から縦横に語りました。田中市議からも補足説明があり、会場からは次々に質問と意見発表があり、関心の強さと問題の深刻さが鮮明となりました。

下関・北九州道路は、必要性・採算性の観点から、全く不要な無駄な公共事業であることが明らかになりました。市民の会ホームページから、シンポの内容が試聴できるようになっています。



第24回「自治再発見・ フィールドワークと交流の集い」開催

2月27日(土)～28日(日)の2日間。参加者40名は、充実した内容を学習し、北九州市の住民自治と自治研活動の大切さを再発見することができました。

初日は、和食処ぶぜん(門司大里)で、14:00～18:00、「北九州で学ぶ、市民活動の歴史・地域と自治の未来」というテーマで、6つの素晴らしい内容の報告があり、市民活動・住民自治の歴史と現在を学び、未来に向けた運動について考えさせられたシンポでした。冒頭、石村善治氏(研究所代表理事)が主催者挨拶。ついで、特別ゲストの芦刈茂太宰府市長に、市長としての課題と意気込みを熱く語っていただきました。シンポでは、問題提起を蔦川正義氏(佐賀大学名誉教授)が行ったあと、次の6報告を聞き、学び合いました。



報告1: 森下宏人氏(松ヶ枝第一自治会長)「私の公務員退職後の地域活動から学んだもの」

報告2: 八記久美子氏(辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会事務局長)「門司と辺野古埋め立て問題」

報告3: 井上真吾氏(NPO法人フードバンク北九州理事)「北九州市でのフードバンク、貧困問題、子ども食堂等の取り組み」

報告4: 懸谷一氏(福岡自治労連書記長)「県下、自治体キャラバンで考えたこと」

報告5: 宮崎康徳氏(研究所研究員)「北九州・京築地域の『わがまち』経済データ分析」

報告6: 三浦・是石氏(北九州市職労)「北橋市政と財政分析」

以上の報告コメントとシンポのまとめを三輪俊和氏(市民の会事務局長)が行った。

18:00～20:00 夕食・懇親交流会を楽しみました。

「ルートイン門司港」で泊まり、翌日は現地見学会。門司の近代化遺産、採石場現場見学の後、若松響灘で白鳥展示館、ビオパーク等を見学した。



第184回 さよなら原発金曜行動

3月4日(金) 18:30～19:30、毎週の金曜行動は、184回目。3月13日の「さよなら原発北九州集会」のチラシを配布しながら、「原発廃炉」「再稼働反対」をアピールしました。棚次代表を先頭にリレートークをし、最後は、高瀬議員のコールで閉めました。



大西広教授(慶応義塾大学) 講演会に50名

3月9日(水) 18:30～20:30、コムシティで大西広教授を迎えての緊急講演会が日中友好協会北九州協議会主催で開催されました。

大西教授は、次の3点について、独自理論も紹介し、縦横に解説された。



- 1 南シナ海について
 - 2 「安倍政権の暴走」とアメリカ、財界
 - 3 日本の平和勢力は中国外交をどう批判すべきか
- 講演後、懇親会を持った。

北九州市職労

「2015年度退職者をはげます集い」

3月11日(金) リーガロイヤルホテルにて、市職労、学嘱労、病院パート労組の共催で「2015年度退職者をはげます集い」を開催しました。

この日は、福島原発事故の日でもあったため、冒頭黙とうを行い、和太鼓「もも」の力強い演奏、その後、重野委員長から退職者へ、感謝状と花束贈呈しました。



14年間委員長を務められた磯田さんが、退職者を代表して『「職場に団結を! 地域に統一を!」の下、困難にもくじけない気概を力に市職労を発展させて欲しい』と涙を流しながら挨拶を行いました。



各評議会、部会、学嘱労のステージパフォーマンスで大いに盛り上がり、最後はアーチを作り、退職者を送り出し、閉会となりました。

北九州革新懇 2015年度第1回世話人会議

3月12日(土) 14:00～16:00、北九州革新懇世話人会が今年度初めて開かれた。

三輪俊和代表世話人が、時事問題卓話「日銀のマイナス金利はアベノミクス破綻の証明」を話した後、議案討議。

- 1 革新懇総会日程が6月11日(土) 14:00からに決定
 - 2 戦争法廃止 2000万統一署名の取り組み強化
 - 3 革新懇結成35周年記念行事を秋に計画する
- 以上の3点が確認されました。

「さよなら原発! 3.13 北九州集会」 2500人が結集

チェルノブイリから30年、フクシマから5年となった3.13北九州集会には、2500人が結集しました。

第一部のイベントはライブステージ。合唱、歌、バンド演奏、口琴演奏、ヨサコイ演武、太鼓で賑やかに盛り上がりました。第二部の本集会は、基調報告と各団体からのアピール、集会宣言や金曜行動のパフォーマンス等がありました。

集会終了後、小倉駅まで「原発廃炉」を訴えデモ行進しました。



今後の予定

● 映画「15歳の夏」

日 時: 3/25(金) 14:30～、18:30～
場 所: ムーブ

● 城野遺跡「石棺墓絵画の謎を解く」講演会

日 時: 3/26(土) 14:00～16:00
場 所: 市立生涯学習総合センター
講 師: 設楽博己氏(東京大学教授)

● 北九州青い空合唱団定期演奏会

日 時: 3/27(日) 14:00～
場 所: ウェルとばた

● 映画「15歳の夏」

日 時: 4/6(水) 14:30～
場 所: ウェルとばた

● 憲法連続講座

日 時: 4/9(土) 14:00～
場 所: 市立生涯学習総合センター
講 師: 石井弁護士(第1法律)

● 女性の会主催: 安保法制廃止街頭宣伝行動

日 時: 4/10(日) 14:00～15:00
場 所: 小倉駅前

● さよなら原発金曜行動

日 時: 毎週金曜日 18:00～19:00
場 所: 小倉駅デッキ

● 秘密保護法・集団的自衛権行使反対! 土曜行動

日 時: 隔週土曜日 11:00～12:00
場 所: 小倉駅前